

広報



# あくね

阿久根特産  
あくね  
うまいね  
自然だね

第559号

編集・発行/阿久根市役所総務課 〒899-16 鹿児島県阿久根市鶴見町200番地

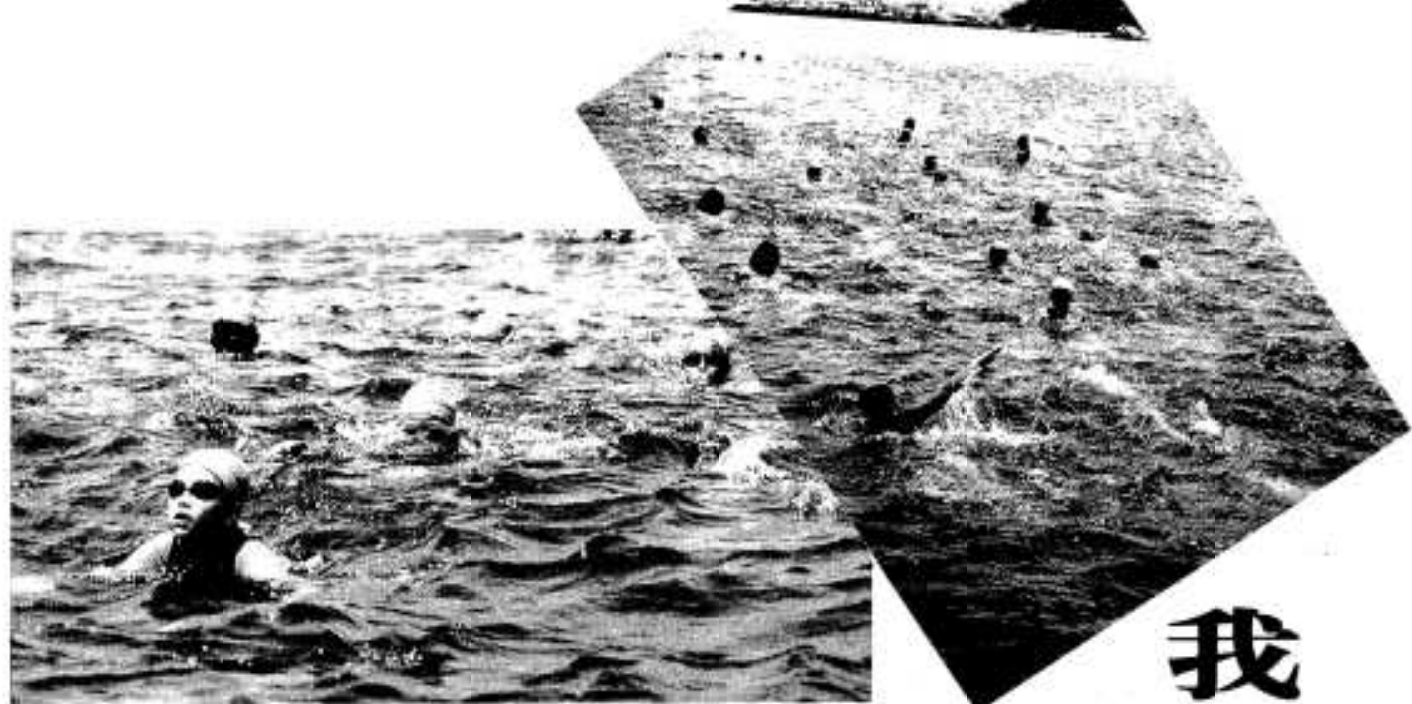


平成5年

8月号

シャボンにも  
浴衣の映ゆる  
夏の夜

# 「この海を泳ぎきれ！」



## 我ら海の子

### 海の子

### カーニバル

七月二十一日、晴れ。天気は上々。しかし風が強く、波も少々高いという、遠泳には必ずしも良い条件とは言えない中、小学生九十七名を含む百四十一名が、阿久根大島から五色浜海岸に向け、泳ぎ出しました。

遠泳距離三〇。子供たちは大丈夫？——周りの不安とは裏腹に、参加者たちはもくもくと、ゴールを目指して泳ぎ続けました。

今回で九回目を迎えた「海の子カーニバル」子供たちには、この夏の思い出とともに少年期の貴重な体験となる挑戦が今年も始まりました。



ひたすらゴールを目指し力泳



船で阿久根大島へ移動



力強く宣誓をする川原圭太くん(阿小6年)

昨年から泳いで、今年で二回目の挑戦。余裕ができたのか練習も、また本番もそれほどきつくなかった。潮の流れもそれほど気にならず、リラックスして泳ぐことができた。ゴールした時は昨年と同じようにうれしかった。また来年も挑戦したい。



山下小5年 松峯 昭雄くん

中間地点から疲れた。泳いでいて寒いのが気になった。途中で、クラゲとばったり出くわし、びっくりにしてしまった。初めての挑戦で不安だったけど、泳ぎきって自信になった。自分にはためになった試みだったと思う。是非、来年も泳いでみたい。



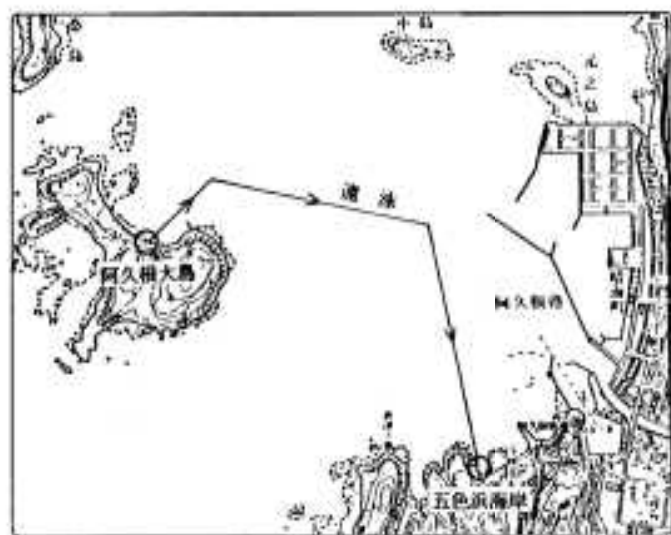
鶴川内小6年 中園美希子さん

来年も頑張るゾ！

# 海のきびしさ 身をもって体験

海の子カーニバルは「海の旬間」(八月二十日～三十一日)を記念して、昭和六十年から毎年開催されているもので、海洋スポーツ・遠泳を通して、海のきびしさを身をもって体験し、心身ともにたくましい青少年の育成を図ることが目的です。

遠泳区間は阿久根大島から五色浜海岸まで。直線距離にすれば二キロ足らずの区間ですが、潮の流れを勘案し遠回りに泳ぐた



め実際には三キロ以上の距離を泳ぐこととなります。

九回目を迎えた今年は、三年生一人を含む小学生九十七名、中学生十六名、高校・一般二十一名の計百四十二名が参加。小学生はB&G海洋センターの水泳教室生と水泳スポーツ少年団の仲間です。六月から練習を重ね本番に備えました。

## 三キロの遠泳、二時間におよぶ自分との戦い

当日は、朝八時三十分には五色浜海岸の青年の家に集合、父母らも見守る中、開会式がありました。

激励の言葉を受けた後、参加者を代表して阿久根小六年の川原圭太君が「海の子阿久根の名に恥じないよう、頑張ります」と決意を述べました。

その後、児童らは船で大島へ移動。準備運動の後、午前十時二十分の花火の合図とともに、村岸の五色浜海岸を目指し出発し、三キロにおよぶ自分自身との戦いが始まりました。

児童らの列を指導者が囲み、さらにその回りを二十隻を越える船が取り囲み、万全を期しました。潮の流れが予想以上に早く、

最初は潮の流れに逆らうように大島から新港を目標に泳ぎました。島から離れるに従って海の色も深い緑から青へ変わってきます。子供たちは指導者の皆さんに励まされながら力強く泳ぎ続けます。途中、列がぐずれ第二、第三とグループができて、一心に岸を見つめゴールを目指しました。

約一時間五十分後の正午すぎに、先頭のグループがゴール。岸で待ち受ける父母らに、大きな拍手で迎えられました。続々と元気にゴールする子供たちの姿に、おもしろ目頭を熱くするお母さんも。

## 苦難乗り越え 大きな自信へ

「頑張ったね」のねぎらいの言葉に、すこし恥ずかしそうにうなづく児童たち。口には出さなくても、途中きつかった時が幾度となくあったはず。目の回りに、少し痛々しそうに残るゴーグルの跡は、苦難を乗り越えた一つの勳章でもあります。「来年も挑戦したい?」との問いに、ほとんどの児童が「はい」と答えます。その顔は、大きな自信と勇氣に満ちあふれて見えました。



完泳した後のおしるこは「ウマイ」



「ゴール!」満足感がこみ上げます



我が子のゴールを待ちわびる父母ら

第一回の時から子供たちと一緒に泳いでいます。今年は潮の流れがきつくと、練習不足もたあって、子供たちも大変だったと思います。

泳ぎ切るには、本人のヤル気と負けん気が必要。人ができた自分もできるはず」と、自分を奮起させることが大切です。

子供たちには、この経験を通じて、何事にもくじけない根性を養い、社会に出て大きく羽ばたいてもらいたい。



職員 指導員 沼田 昌昭  
水泳教室 岩切 水

## 「大きく羽ばたけ、海の子」

初めての挑戦。水泳スポーツ少年団で練習を重ねてきて、自信はあった。スタートした時の最初のところがきつかっただけ。海に慣れ、潮に乗るとプールより泳ぎやすく感じた。これから来年までもっとと練習して、また泳いでみたい。



阿久根小3年 力くん  
野村

## 南九州西回り自動車道

20<sup>キ</sup>□の基本計画が決定

出水市—阿久根市間と川内市内の各一部

南九州西回り自動車道概要図



残りの予定計画路線は約26<sup>キ</sup>□（阿久根市—川内市間）

### 今後も官民一体となった取り組みを

南九州西回り自動車道で予定計画路線のまま掘え置かれていた出水市—阿久根市間の一部十<sup>キ</sup>□と川内市内区間の一部十<sup>キ</sup>□の基本計画が決定されました。これは七月三十日、建設省が一般国道のうち高規格幹線道路に位置付けられている自動車専用道路の計画路線を決定したことによるもので、今後、同区間については、整備計画策定に向けたルートの選定や環境アセスメントなど、事業化へ向けての調査が進められることとなります。今回の決定により、残りの予定計画路線の区間は阿久根市—川内市間およそ二十六<sup>キ</sup>□となりました。

同自動車道は、熊本県八代市—鹿児島市間約百四十<sup>キ</sup>□を一時間半で結ぶ自動車専用道路で、二十一世紀初めの完成を目指しているものです。平成元年八月に川内市—鹿児島市間（三十八<sup>キ</sup>□）が基本計画決定されたあと、

現在までに全体の九十四<sup>キ</sup>□の区間で、基本計画または整備計画区間として事業が実施されています。また、串木野市—鹿児島市間については、今後順次事業が進めば平成九年度にも完成するとの見通しが示されています。

しかし一方で、阿久根市を中心とした出水市—川内市間約四十六<sup>キ</sup>□については、予定計画路線のまま掘え置かれていました。このように、いわば阿久根市だけが取り残された状況の中、

市内では昨年四月に、民間組織による「阿久根高速交通体系整備促進民間協議会」が発足。西回り自動車道の早期着工を目指し、決起大会や署名活動、陳情などを繰り返してきました。また、今年六月には、商工会議所などを中心とする経済団体が決起集会を行うなど、同自動車道の事業推進に向けての動きが活発化していました。

今回の決定は、これまで予定計画路線区間だった両端から、それぞれ内側へ十<sup>キ</sup>□の区間について基本計画が決定されたことになり、今後、整備計画路線への昇格へ向け、市内でも具体的な調査が行われることとなります。

しかし、残念ながら今回も阿久根市—川内市間約二十六<sup>キ</sup>□については決定が見送られました。地質的、地形的に難所が多く、調査が進んでいないのが主な原因となっているようです。

今回、基本計画決定された区間については、早い時期に整備計画区間へと昇格できるよう、また残された予定路線の区間についても早期に基本計画決定されるよう、今後も官民一体となった運動の取り組みが必要と言えます。



アクネを売り込んだ、宣伝隊のメンバー

この企画は、JR九州が「新  
型特急つばめ」の開業一周年を  
記念して、沿線  
自治体に呼びか  
け行ったもので、  
沿線自治体では  
本市が初めて試  
みたものです。  
観光宣伝隊は  
市役所商工観光  
課職員、観光・  
特産品協会代表、  
シークイーンあ  
くね、ボンタン  
娘など総勢十五  
名で構成。阿久  
根―水俣間の往  
復上下二本の「特  
急つばめ」に乗  
り込みました。

## 乗客にボンタン漬けなど配る

―沿線自治体では初の試み

本市の観光宣伝隊が七月二十  
二日、JR鹿児島線の新型特急  
列車に乗り込み、乗客に特産品  
や観光パンフレットなどをプレ  
ゼント、本市をPRしました。  
「この夏はぜひ、阿久根へ」の  
誘いに、「いつか行ってみたい  
です」と笑顔で答える乗客も多  
く、反応の大きさに関係者らも  
満足していました。

職員らは、背中に「アクネ  
うまいネ、自然だね」と大きく  
コピーがはいった黄色のシャツ、  
シークイーンは水色の制服、ボ  
ンタン娘はかすりの着物と、宣  
伝効果満点のいで立ち。「ただ  
今、阿久根市の宣伝隊がお伺い  
しています」と車内アナウンス

が流れる中を、シークイーンと  
ボンタン娘が、特産の九千しイ  
ワシとボンタン漬けに観光パン  
フレットを添えて、笑顔で手渡  
していききました。  
夏休みに入ったこともあり、  
特に上りは満席状態。同区間の  
所要時間はわずか三十分間。そ  
の間に全乗客に配らなければな  
らないとあって隊員らは通路を  
行ったり来たり。上下約五百人  
の乗客に、汗だくになりながら

PRを行いました。  
思いもよらないプレゼントに  
乗客らも「ありがとう、がんば  
ってください」と声をかけ、さ  
っそく観光パンフレットなどに  
目を通していました。  
隊員らは「初めての試みだっ  
たが、乗客の皆さんの反応は上  
々。JR九州のお誘いにも感謝  
します」と、作戦の手ごたえに  
満足していました。

# 特急『つばめ』で アクネをPR

―市観光宣伝隊―

## 雨を忘れ、パワフルなステージ楽しむ

―サンセットコンサートに二千五百人―

サンセットコンサートが八月一日、新港特設  
会場で開かれました。今年のメインゲストは、  
若者に人気の高いロックグループのBAKUFU  
U・S・L・U・M・P。パワフルな演奏に訪れた二千  
五百人の観客も、降りしきる雨も忘れステージ  
を楽しんでいました。

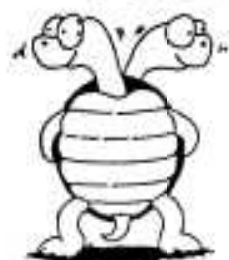
同コンサートは、阿久根の美しい夕日を地域  
おこしに活用しよう、阿久根青年会議所のメ  
ンバーが中心となり平成二年から開いているも  
のです。残念ながら今年も天候に恵まれず、あ  
いにくの雨の中のコンサートとなりました。

午後七時三十分にはBAKUFU・S・L・U・M・P  
のステージがスタート。「リゾ・ラバ」や「ラン  
ナー」など二十数曲が立て続けに演奏されると  
パワフルなステージにこたえるように、観客ら  
も時折強く降る雨も忘れ、びしょ濡れになりな  
がら、体中リズムを取っていました。



雨の中、盛り上がった BAKUFU-SLUMPのステージ

# 交通安全作文・標語コンクール



とまって確認

市では、今年六月に市内の小・中学生と高齢者を対象に、交通安全に関する作文と標語を募集しました。審査の結果、次の方々が入賞し、7月6日に行われた交通安全ゲートボール大会の席上で表彰が行われました。

※敬称略

## ▼交通安全作文

市長賞 福浦彦喜 (三笠中3年)  
 金賞 柿元祐樹 (阿久根小1年)  
 銀賞 新留咲子 (三笠中1年)  
 銅賞 伊田直子 (山下小5年)

## ▼交通安全標語

市長賞 坂上 藤 (段)  
 金賞 柏木漢義 (浦)  
 銀賞 尻無浜敬蔵 (尻無下)  
 銅賞 田原スミ子 (木佐木野)

## 交通安全作文 市長賞

# ふりかえって

三笠中 三年 福浦彦喜



ぼくの家には「父ちゃん」がない。顔は覚えてはいるけど、弟は全く知らないという。生まれたばかりの時に亡くなったから当然だと思う。車が横転したはずみに電柱に激突した事故だったらしい。

五月の空に鯉のぼりが泳ぐ頃だったそうである。それも、僕の通っていた幼稚園にも鯉のぼりを立てようと、それに必要なヒモを買いに、どしゃぶりの雨の中を無理して出かけたらしい。雨の中のスリップ事故である。

不幸は続くものらしく、父ちゃんの死後間もなく、今度は兄が車にはね飛ばされた。目を閉じれば、今でも事故の様子が浮かんでくる。兄の体は、空中高

く舞い上がったが、どうしたところか、かすり傷一つ負わなかったから不思議である。兄の身体は今も健全である。

母ちゃんは、天国の父ちゃんが助けたんだと本気で言った。僕は信じたくなかったが、奇跡は起こることもあると思った。そう思わなければ、父ちゃんの死があまりにも哀れである。

二度あることは三度あるという。兄の事故後、今度は弟が事故にあった。

飛び出して、片足をタイヤに踏まれた。車はそのままブレーキをかけたから、足の甲の肉がメチャメチャにめくれ、白い骨が露出していた。路面とタイヤにはさまれたまま押されたのである。もちろん靴などあと形もないくらいになってしまっていた。

泣き叫ぶ弟を抱きかかえた母は、

「泣くなッ」と強い調子でしかつた。僕はびっくりした。母は多分、気が動転しているものとは

「あけぼの」が2連覇

交通安全ゲートボール大会

ゲートボールを通じて交通安全意識を高めてもらおうと七月六日、市総合運動公園で交通安全ゲートボール大会が開催されました。

今年で十四回を迎えた大会には市内の老人クラブから十六チームが参加。参加者は交通ルールを確認しつつ、ゲームを楽しんでいました。

なお、結果は次のとおりで、あけぼのチームが二年連続優勝を果たしました。



交通ルールを守りつつ、ゲームを楽しみました

▼優勝「あけぼの」準優勝「大川島」▼三位「牛之浜A」▼四位「佐潟」

## ルールとマナーをいかし 安全運転

(交通安全標語 市長賞)

かりと思っていたので、そっちの方で驚きが大きかった。そして、この強い母のことを改めてみなおした。父ちゃんがいないけれど、それ以上に母ちゃんが強くなっていたのである。ポバイみたいに太かった父ちゃんの腕と、化粧一つしない母ちゃんの顔がダブって見えた。

なぜか胸がジーンと熱くなり、そして、僕も父ちゃんの分まで強く生きてやると叫びたくなった。

病院から、弟の足の骨は全く異状がないと聞かされた時、今度は本気で

(天国の父ちゃんがまもってくれた)

と信じて疑わなかった。そして心の中で

(母ちゃん、がんばろう)とつぶやいていた。

## 農業委員

# 12人無投票当選

会長に筒 豊志氏

三年の任期満了に伴う市農業委員会委員選挙は七月四日、立候補者の受付が行われ、現職九人、新人三人の計十二人が届け出ました。その結果、定数と同数となり、十二人がそのまま無投票当選となりました。

農業委員は、農用地の確保と有効利用の促進、地域農業集団や農業担い手の育成強化、農業者年金業務の推進など、農業全般の振興を図るための農業者の利益代表機関です。

当選証書の交付は、投票日となっていた十一日の翌日の十二日に市役所で行われ、中村良彦運営委員長から一人ずつに手渡されました。



当選証書を受ける農業委員の皆さん

三年の任期満了に伴う市農業委員会では、筒 豊志氏が選ばれました。当選者は次のとおりです。

届出順( )は年齢と区名

◎ 敬称略

現 神之田月教(66・中屋敷)  
 ◎ 京田 道弘(48・瀬之上)  
 ◎ 大尾 彰(61・府)  
 ◎ 筒 豊志(58・筒田)

新 川路 正利(62・遠矢)  
 現 宇都 清任(54・古里)  
 ◎ 植村 幹男(59・山馬場)  
 ◎ 山下 正雄(70・鳩之西)  
 新 福永 寛治(62・永田上)  
 現 嵯山 學(60・黒之上)  
 ◎ 新藏 米男(60・新町)  
 新 松永 隆美(53・牛之浜)  
 また、団体等推薦の農業委員は次のとおりです。

石澤悟(市議会推薦) 平田一男(同) 新戸善吉(丁A鹿兒島いずみ推薦) 餅越義藏(出水地区農業共済組合推薦)

1年間ヨロシク!!  
**'93シークイーン決定**  
 市のPR頑張ります

観光宣伝やイベントなどで本市のPRをしてみよう今年度の「シークイーンあくな」が決定、七月二十八日に市役所を訪れ今後の豊高などを語りました。阿久根商工会議所青年部が昨年からの募集しているもので、今



左から宮前さん、牛之濱さん、水濱さん

年で二年目。二代目クイーンには、宮前寿美子さん(25・九内区)、牛之濱直美さん(25・牛之浜区)、水濱寛子さん(21・大丸区)の三人が選ばれました。その日の黄色のスーツ姿で新

阿久根市長を表敬訪問したクイーンは、「この経験を通じ、自分自身も成長したい」「阿久根の名を上げがさぬよう、市のPRに頑張ります」などと豊高を述べていました。

## なつかしの名作映画祭

「東京物語」や「伊豆の踊子」など、昔なつかしい名作映画を鑑賞しませんか。

◎上映日時 8月21日(土)、22日(日)  
 ◎場所 阿久根市民会館大ホール  
 ◎鑑賞料 通し券100円(2日間とも鑑賞できます)

◎上映時間

8月21日(土)  
 13:30~15:00 大学の若大将(82分)  
 15:30~17:40 東京物語(136分)

8月22日(日)  
 10:00~11:50 警察日記(110分)  
 12:20~13:50 伊豆の踊子(87分)



完成したプールで初泳ぎを楽しむ児童たち

# 小人小 待望のプールが完成

「遠泳できるようになるゾ」——児童ら泳ぎ初め

小人小に待望のプールが完成し七月三日、祝賀会がありました。市内十の小学校のうち、最後までプールがなかった同校では、これから自分たちのプールで存分に泳げるとあって児童らの喜びもひとしお。泳ぎ初め

完成したプールは二十五坪の本プールと低学年用補助プールの二つ。本プールは幅六坪で三コース。補助プールは幅二坪、長さ七坪。総水面積は百七十一

平方坪で水槽はすべてステンレスを使用しています。シャワー施設や洗眼場、便所のほか男女更衣室もあります。総事業費は約四千二百万円。

同校体育館で開かれた竣工式には、市関係者や地域住民が出席。児童を代表して六年の竹原奈津子さんが「今までは（総合運動公園内の）B&Oプールまで出かけていました。これから学校のプールでたくさん練習して、遠泳ができるようになりたいです」とお礼の言葉を述べました。

プールでは神事が行われたあと、児童らがさっそくプールに入って泳ぎ初めをしました。

同校では、これまで近くの臨本小や総合運動公園内のプールまで出向いて、水泳の授業を行っていました。これからは自分たちの学校で思う存分、水泳が楽しめることとあって、児童らも満足そうに水の感触を確かめていました。周りでは父母らが見守り、児童らの嬉しそうな表情に目を細めていました。

## 1年間ありがとう

～ジュリー先生帰国～



### 「自分に合った勉強方法を」

昨年七月にAET（英語指導助手）として本市に赴任したジュリー・ショモンター先生(32)

が七月十日、オーストラリアに向け帰国の途につかれました。

ジュリー先生は市内四つの中学校を回り、生徒に生の英語を指導。また小学校へも出向き、児童らとの親交も深められました。

一年間を振り返り、先生は日本人の英語について「間違うことを気にするので、外国人には接しにくいところがある」と、英語を知っているも積極的に話したがらない性格が、いつまでも英語が上達しない原因だと指摘。「もっともっと、英語と接する

機会を自分で見つけていく努力が必要」と話されます。

使える英語の学習を強調されるジュリー先生。生徒の皆さんには、「国際化の変化に対応できるように、自分にあつた勉強方法を見つけ、積極的に英語を使ってもらいたい」と今後の飛躍を期待されていました。

先生はこれまで二十か国以上を訪ね、今後は、「今までの経験を活かし、子供たちに地球の大切さ、平和の尊さを教えていきたい」と抱負を語ってくださいました。ジュリー先生、また阿久根に米られる日をお待ちしています。



8月19日はバイクの日。安全運転のための講習会など、さまざまなイベントが全国で開催されます。

この日を機会に、一人一人がもっとバイクのことについて考えてみ

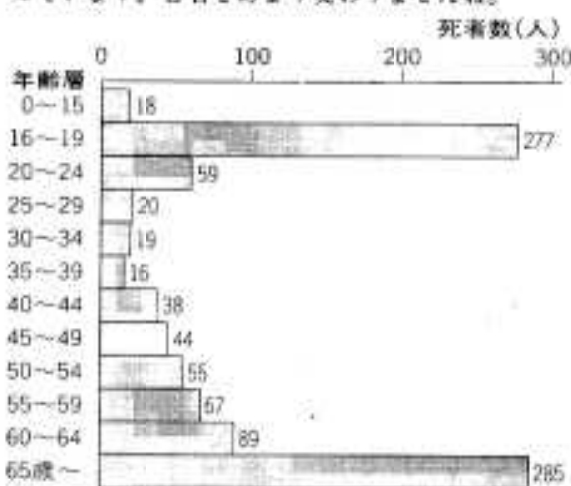


たいものですね。そのためにも、バイクにまつわるこんな話はいかがですか。いま現在、バイクに乗っている人もそうでない人も、ちょっと耳を傾けてみてください。



バイクで事故を起こしているのは、なにも若者ばかりではありません。最近では、お年寄りのバイクの事故も多いのです。

下のグラフを見てください。これは、原動機付自転車乗車中の交通事故死者数（平成4年）を示したのですが、65歳以上のお年寄りが約3割も占めています。若者とあまり変わりませぬ。



バイクに乗るときはヘルメットをかぶることが義務づけられています。では、なぜヘルメットが必要なのかを考えたことがありますか。

こんなデータがあります。交通事故死者数を、主にどこを損傷して死に至ったかという損傷主部別（頭、頸、胸、腹、背、腰、腕、脚など）でみたものです。自動車に比べて体の露出部分が多いバイクは、頭を損傷して死亡するケースが半数以上を占めています。やはり、バイクにヘルメットは欠かせませぬ。



交通事故死者数を、自動車に乗っていて死亡したのか、バイクに乗っていて死亡したのかなどの状態別でみると……。

ここ数年、増え続けている自動車乗車中の死者数。これに対して、バイクに乗っていて死亡した人の数（原動機付自転車を除く）は、平成元年から3年までは減少していたのですが、平成4年には増えてしまいました。ちなみに、原動機付自転車に乗っていて死亡した人の数は、ほぼ横ばいです。

ラリースト/エッセイスト

この人に聞く

山村礼子さん

## 私はバイクが好き、だから本気でバイクのことを考える

バイクで何が危ないかって、それはスピードの問題だけではないって気がします。もっと根本的なもの。乗る側のバイクに対する考え方や姿勢に問題があると思います。

例えば、バイクは2輪だから当然転倒もします。事故に遭って死ぬ確率だって車より高い。そういうことを、本当に認識しているのかどうか。交通規則を頭で理解していても、何をすれば危険で、死ぬかもしれないということを意識している人は少ないんじゃないかしら。このことが分かっているのといないのとでは大違い。意識している人は自分をコントロールできるはず。

根本的なことに気づかない背景には、親の育て方の問題もあると思う。



危険なことを危険と教えない、「ナイフは危ないから使わせない」と同じ。そういう親にかぎって子どもに自転車のマナーを教えない。自転車はバイクの前段階でもあります。自転車でも、平気で飛び出してくるような子どもがそのまま成長し、バイクに乗るとどうなるか、いわずもがなです。親が教えてくれなかったからって、自分でそれを知る努力をしない人は、バイクに乗る以前の問題。

私はバイクが好き。好きだからバイクのことを本気で考え、知ろうとする。飽きっぽい私が18年もバイクとつき合っている。知れば知るほど、ますますバイクのことについて知りたくなります。私にとってのバイクの魅力はそのへんでしょか。

# アルバム



031211 内線 1214



みんなで力を合わせ網を引く児童たち

## 「ソーレ、引き上げろ！」 親子で地引き網漁楽しむ

### 西目小

西目小の三、四年生の児童とその父母ら約百人が七月十二日、学校近くの飛松海岸で地引き網漁に挑戦しました。

児童らに、海の大切さと素晴

らしさを体験させようと西目漁協やPTAなどの協力で昨年から実施しているものです。

午前中、役員らが海岸から約三百斤沖合に網を設置。潮が満潮になったのを見計らい、午後二時すぎから二手に分かれて一

斉に引き始めました。

沖の船からの合図で、引き上げる速度を調節しつつ、「ソーレ」と声を掛け合いながら網を手繰りよせていきました。

約一時間半かけてようやく網の先端が波打ち際へ。引き上げる直前になって網が破れるハブニングもあり、獲物は期待どおりとはいかなかったものの、「地引き網漁の醍醐味を味わい、子供たちは経験になったはず」と関係者らは喜んでいました。

### 根久部 オール小学

## 南九州大会優勝 九州大会では見事三位に

硬式野球チーム「オール阿久根（小学部）」が、フレッシュリーグ第六回夏季九州選手権南九州大会で見事優勝を飾り、さらに九州大会では堂々の三位入賞を果たしました。

同チームは七月十一日、湯之元球場で行われた南九州大会決勝戦で谷山サンボイズを5対0の大差で破り、創部以来初めて九州大会への出場権を獲得しました。

九州大会は七月二十四日と二十五日に各支部代表八チームが参加して、福岡市で行われました。選手らは日頃の練習成果を

十分出し切り、見事三位に入賞しました。



## 「たんぼぼの会」が七夕まつり

心身障害児とその母の会である「あくねたんぼぼの会」が7月8日、市保健センターで七夕の飾り付けを行いました。子供たちは「元気で毎日過ごせますように」などと、たんぼぼにそれぞれの願い事を記入。笹にしっかりと結び付け、星に願いをかけていました。

同会は、障害児やそのお母さんたちの交流、勉強の場づくりを目的に3年前に発足。現在、毎月第2土曜日に婦人の家で、「おもちゃの図書館」を開いています。気軽に遊びにきてください。



## 「冷たいジュースで眠気を吹き飛ばして」 —安全運転目覚まし作戦—

地区安全協会熊本支部と農協青年部の部員約30名が7月26日、「眠気を吹き飛ばし安全運転を」と、国道389号沿いのAコープ三笠店隣りで、清涼飲料水を配る目覚まし作戦を行いました。用意された清涼飲料水は300缶。部員らはチラシとともに「眠りに気をつけて」と声をかけながら、ドライバーに安全運転を訴えていました。また、この日は国道沿いに、交通安全標語を書いた高さ4mの看板も設置しました。



## 卓球で、視覚障害者の親ほくを ～老人福祉センターに盲人用卓球台を設置～



盲人卓球を楽しむ会員の皆さん

老人福祉センターにこの程、視覚障害者用の卓球台が設置されました。目の不自由な方たちが音をたよりにピンポン玉を打ち返し、笑いとともに仲間の和が広がっています。

本市では、昭和二十七年に市視覚障害者福祉協会が発足、現在七十名が加入しています。家に閉じこもりがちな障害者に何

かスポーツを、との考えから卓球台の購入が進み、現在協会員が中心に道具の管理・利用を行っています。

視覚障害者用の卓球台は、大きさは普通の台と変わりませんが、真ん中のネットがピンポン玉が通るぐらいの高さに張ってあるのが特徴です。玉はバウンドさせずにネットの下を転がして相手のエリアに入れます。玉

みんなの



行事・催し物など  
お寄せ下さい。

## 「まずは、県大会出場を」 快ち良い汗に、希望も膨らむ

の中には小さな鈴が入っており、選手はこの音をたよりに玉の軌道を読んで打ち返すことになりました。

「ハイ、いくよー」と声をかけてサーブ。ラリーが続いた後、

優勝

大川分団 (ポンプ車)  
多田分団 (小型ポンプ)

市消防ポンプ操法競技大会

市消防ポンプ操法競技大会が七月十一日、市中央公民館広場で開かれました。

大会には市内の全消防分団からポンプ車の部に五チーム、小型ポンプの部に二十チームが参加しました。

規律と団体行動の敏速適性が採点の重要ポイント。長雨の影

玉の転がる音が不規則になるとミスしたことが解り、周りから笑いが沸き起こります。「気持ち良い汗をかいて、気分もそう快。会員相互の親睦も深められます」と倉津会長。

競技スポーツとして九州大会や全国大会もある盲人卓球。会員の皆さんは「まずは県予選出場を」と目標を掲げます。

もある臨園寿子さんは「目の不自由な方も、この様なスポーツを通じて社会に参加し、和を広めていけたら」と、今後の豊富を語っています。

でいました。

なお二位以下の入賞チームは、次のとおりです。

- ▼ポンプ車の部 二位：鶴川内
- ▼小型ポンプの部 二位：尾崎
- 三位：西目 四位：佐潟 五位：赤瀬川



ポンプ車の部で優勝した大川分団のメンバー



小型ポンプの部で優勝した多田分団のメンバー

# 平成四年度の決算状況

## 歳出二十三億九千四百四万円

平成四年度の国民健康保険の決算状況は左の円グラフのとおりです。

収入の主なものは、国庫支出金等の十一億六千七百四十六万円、収入総額の四十四・九%を占め、皆さん方から納めていただいた保険税は、七億三千二百十万円、二十八・一%となっています。

支出では、保険給付費が十五億九千五百十五万円、支出総額の六十六・六%、老人保健拠出金五億七千七百六十六万円、二十三・九%となっており、医療費の支払いが支出全体の九十・五%を

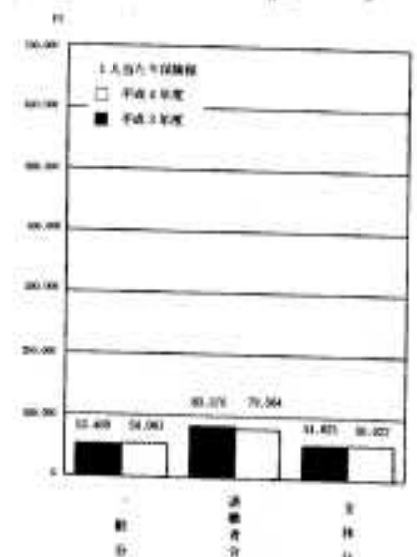
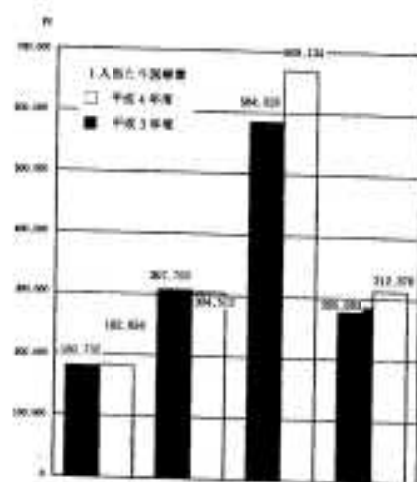
占め、医療費の支払いに主体がおかれて運営されているのがお解りいただけると思います。

### 一人当たり医療費

三十一万二千円(年間)

阿久根市国民健康保険の昨年度の一人当たり医療費は、三十一万二千三百七十八円で、対前年度比九・三%の増となっています。

各区分一人当たりでは、一般分十八万二千円、退職者分三十万四千円、老人分六十六万九千円となり、特に老人分は十四・四%の大幅な増となっています。



一方、一人当たり保険税調定額は、五万六千二十二円で、対前年度比二・二%の増となっています。

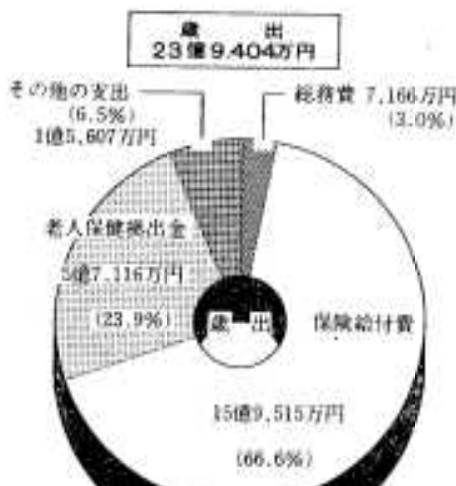
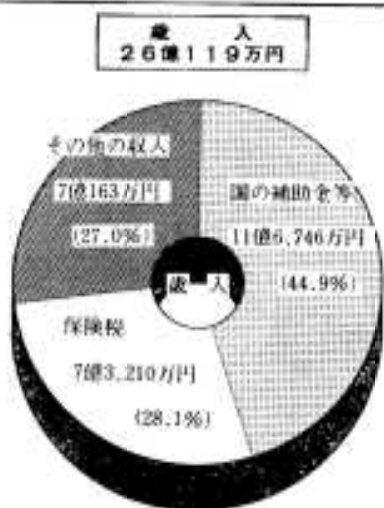
医療費が増えるのは病気になるがちなお年寄りの人口が増えるなど、やむを得ない一面もありますが、必要な時に安心して医療が受けられるよう、日頃から健康づくりに心がけましょう。

### 人間ドックを受けてみませんか

阿久根市国民健康保険では、健康管理対策の一環として三十五歳以上の人を対象に、一日人間ドックに助成を行っています。助成額は一人、一萬三千元です。

- ▽阿久根市民病院
- 検診日：…毎週火・木曜日
- ▽鹿児島県厚生連健康管理センター

○検診日  
 JA阿久根支所管内の人……平成6年1月21日  
 JA三笠支所管内の人……平成5年9月3日・10月29日・12月3日・平成6年3月18日  
 (詳しくは、市役所市民課保険係へお尋ねください。)



区分	年間平均 (A)	医療費総額 (療養費) (B)	1人当たり医療費 (B) / (A)
一般被保険者	8,857	1,617,781,756	182,656
退職被保険者	1,019	310,299,215	304,513
老人保健受給者 (国保)	3,243	2,170,001,635	669,134
合計	13,119	4,098,082,606	312,378

**助産費の支給**

国保の加入者が出産したときは、出生時1人につき、24万円の助産費が支給されます。

**葬祭費の支給**

1万円から3万円に引き上げられました(4月から)  
 国保の加入者が死亡したときは、その葬儀を行った人に、3万円の葬祭費が支給されます。

—届け出をしてください—

**健康増進月間**

**ポスター募集!!**

「健康のすばらしさを絵にしよう」

国民健康保険では、毎年十月を「健康増進月間」と定め健康の保持増進を目的に左記の要領でポスターを募集しています。

▽テーマ

「健康の尊さ」「健康のすばらしさ」など健康に関するもの

▽応募資格 県内の小・中学校の児童生徒及び高齢者

▽応募方法

・ポスターの大きさは四つ切り画用紙(38cm×54cm)

・作品には必ず学校名、学年、氏名をはっきりと記入(高齢者は住所、年齢)

・グループ合作の作品は対象外とします。

・作品は未発表のものに限ります。

・応募作品は原則として返却しません。

▽応募締め切り 平成五年九月十日(金)

▽応募先及びお問い合わせ先

市役所市民課保険係 ☎73・1211 内線1424

▽表彰 十月に鹿児島市で開かれる「保健施設事業関係職員研修会」で表彰します。なお、出品者全員に参加賞があります。

～健康づくり教室(食生活編)のお知らせ～

美味しいものを食べて健康について考えてみませんか?

楽しみながら日頃の食生活を振り返る機会になるよう、上記教室を開催します。多数の参加をお待ちしています。  
 ※バイキング形式での食事を準備しています。

- 期 日 8月24日(火)
- 時 間 11時～14時30分
- 場 所 脇本地区公民館

(出水保健所、阿久根市保健センター共催)

※準備の都合がありますので、8月18日(水)までに保健センターへ申し込んでください。 ☎73-3768



**在宅医さん**

- 8月15日(盆休み)
  - 北国医院 ☎20016 (本町)
  - 8月22日
  - 林胃腸科外科 ☎3639 (大丸)
  - 8月29日
  - 上野医院 ☎0420 (本町)
  - 9月5日
  - 阿久根内科医院 ☎0578 (新町)
  - 9月12日
  - 植村整形外科 ☎1041 (段)
  - 脇本病院 ☎2121 (脇之西)
  - 9月15日(敬老の日)
  - 有村産婦人科内科 ☎4180 (上野)
  - 9月19日
  - 上園医院 ☎1055 (本町)
  - 9月23日(秋分の日)
  - 内山病院 ☎1551 (高松)
  - 黒木医院 ☎0200 (下村)
- ※救急の場合、市民病院はいつでも対応します。

**フンちゃん  
の  
わんぱく**

- 8月24日
  - 9月7日・16日・28日
- 10時から10時30分まで  
 出水保健所から保健センターにひきとりにきます。

グループ紹介 112

# チームワークは酒と共に 『KING』 ソフトボール・チーム

現在のチーム名になってから十八年。前身のチーム「赤瀬川」からすると、もう二十年以上の歴史があるチームです。その間、優勝回数は二十三回を数えます。現在部員は十六人。平均年齢三十八歳で、この伝統あるチームを守り続けています。

会社員から自営業まで、さまざまな職業をもつ人が集まっています。定期的な練習が思うようにできない状態ですが、そ

んなことは気にせず、「試合が練習」とばかりに、大会にはリラックスして楽しんでます。勝ち進むにつれ、調子上げていくのがうちのチームです。

市ソフト協会主催の大会に年四回出場し、試合のある日ごとに反省会を開いています。「酒好きがチームが長く続く秘訣」と

全員が認めるように、試合と同様に、反省会にも熱を入れていきます。勝っても負けても悔やまず、楽しい反省会が明日への活力を作り出しています。

現在、女子マネージャーを募集中。ユニホームを新調し、一段とニヒルさを増したKINGを応援してください。



## 歴史スポット 英祢紀行③

### 瑞香山蓮華寺

その1

明治三年の廃寺で波留家の寺跡は墓地となって古い石塔が多数残され往時が偲ばれます。

蓮華寺は、押宗臨濟宗南禅寺派で伊集院廣濟寺（一二三三）開基の末寺で山川正龍寺、伊作多寶寺共に（一二三九〇）開基に次ぐ古い寺です。応永五年（一三九八）英祢氏一族によって創建されました。その後、薩州家第二代国久によって北薩の名寺に復興しました。

国久は幼少の頃、この蓮華寺に出家して王子と呼ばれ、薩州家領主となっても蓮華寺に出入して「蓮華寺殿」ともいわれました。

文明十三年（一四八一）作の日本最古の木版「文明版聚文融略」は国久が当時の字書をこの蓮華寺に集めて作ったものといわれます。

漢字を音声によって類別した辞書で五巻にまとめられています。平・上・去・入の四声に分

け、その発音のにかよったものを一一三の欄目に分類し、さらに意味によって、乾坤門、時候門、氣形門、支體門、應藝門、生植門、食服門、器財門、光彩門、数量門、處押門、抜用門の十二部門に分けて配列されています。各語の下に漢文で簡単な説明が加えられています。作詩のために編まれたもので漢詩の製作などに広く用いられました。





友だちの輪

(75)

新町 和泉さん (24) 段区

内山病院に勤めて5年目になります。現在、透析業務を担当しています。若い方からお年寄りまで接することができ、毎日が楽しく忙しい日々です。25歳ぐらいまでには結婚して、誰でも気軽に来てもらえる家庭をつくるのが理想です。

- 趣味 料理、ドライブ
- 性格 味格 一見、おとなしそうに見えても、実は喜怒哀楽が激しい方
- 理想のタイプ 経済力があって、全力で私を守ってくれる人
- モットー いつも笑顔を絶やさず、誰にでもやさしく!

※次の友だちを紹介してください。  
ハイ、次は寺山区の三苦由賢さんです。

消費生活講座 ④

お金なければサラ金利用  
友達巻き込むマルチのこわさ  
—— マルチまがい商法 ——

「すごくいい話があるから」と友人、知人などが誘ってきます。入金金自体は8,000円ぐらいですが、同時に数10万円の商品の購入をせまります。

お金がないといえば「サラ金で借りればいい」とさきやきます。「友人を誘えばもうけは簡単、月100万円も夢ではない」とハッパをかけてきます。しかしもうかるどころか、出資した分すら戻らない危険があります。買ってくれる人はほとんどなく大切な友人を失うこともあります。

困ったな? おかしいな?と思ったら、すぐに市役所商工観光課内(☎73-1211、内線1111)の消費生活相談員までご相談ください。



図書館だより

今月の新着図書



- ▽唐十郎「青春牡丹灯籠」▽ミラン・クンデラ「別れのワルツ」
- ▽井上ひさし「ニホン語日記」
- ▽上前淳一郎「読むクスリ19」
- ▽戸坂康二「あの人の人」
- ▽ハンス・ベンマン「石と笛2」
- ▽渡辺淳一「麻酔」▽津本陽「開国」▽童門冬二「風来坊列伝」
- ▽村松友視「悪役のふるさと」
- ▽金井美恵子「迷い猫あずかっています」▽佐木隆二「生きていく裁判官」▽高橋三千綱「平成のさぶらい」▽中沢けい「仮寝」
- ▽長野まゆみ「夏至南風(カーティベイ)」▽岡本好古「御所車」▽村上龍「音楽の海岸」
- ▽池波正太郎「雲霧仁左衛門」
- ▽幸田文「流れる」▽司馬遼太郎「峠」▽内海隆一郎「鮭を見に」▽宇野正美「1994年、日本は中国へ行く」▽土橋治重「奥州藤原四代記」

阿久根短歌会

己が身を一本の糸に托しみて蜘蛛は逆さに海を見てをり

新町 竹下百合子

洪水に押し流される布袋草ひきもみならず昨日につづく

本町 河南 節

臥床まで飯きあがる匂ひたち眠りの足りし安らぎにふる

大丸 橋崎 幸

鳥山の木立おぼろに霧こめて夕づく町の灯はあはし

琴平 川畑 スミ

妻遊きて嘆き仰ぎし大野山旅人の息嚙か務の移らふ

新町 遠矢 律

ふる里の架けかへられし橋の名に谷道の字蘇りたり

臨本 宮原 範子

別にてにんにくを剥く妻見ればひすがら故に目頭赤し

赤瀬川 築瀬 紀夫

無為に過ぐす謀生の日々虚しかり時に臥床を起き出でてみつ

赤瀬川 海平 三蔵

一顧り鳴きあたりしが蟬しぐれはたととまりてしほしのじま

臨本 土田芙蓉子

ラジオなく玉音さらに知らずしてアマと信じきかの日また来る

上野 河南誠一郎

# 誕生

おめでとう



出生児 保護者(区名)  
 早水 由希 博海(上原)  
 大野 翔太 浩(桐野下)  
 岩切 右京 剛男(南)  
 淵上 大輔 薫(黒之上)  
 桜田 将太 一彦(上野)  
 徳留 雅大 光徳(下村)  
 鶴田 美咲 一郎(牟田)  
 上堀 正博 博(一町)  
 尾上 香奈 光一(大尾)

木場 里紗 隆治(浦)  
 切通 優良 一(新町)  
 北原 希 栢(大尾)  
 執印 哲矢 恒生(波留)  
 森畑 徳謙 修(一段)  
 上笠裕二郎 竜雄(上野)  
 飛松 直樹 孝幸(波留)  
 桐原 悠也 洋幸(高之口)  
 牛濱 優佳 宗春(遠矢)  
 折橋 拓馬 一輝(弓木野)  
 冨古 勇希 行人(佐淵)  
 湯ノ谷ちひろ 一郎(尾崎)  
 長谷 舞子 良一(大丸)  
 平田 里奈 利己(牧内)

## 給油所の日曜当番店

○8月15日  
 池上石油(新町) 720807  
 阿久根石油(港町) 732430

○8月22日  
 築瀬石油(赤瀬川) 721093  
 阿久根石油(鶴本) 750389  
 ○8月29日  
 南園殖産(鶴見町) 720362  
 マルハ商事(鶴本) 790688  
 ○9月5日  
 折口石油(折口) 750251  
 J.A.阿久根(波留) 720075  
 ○9月12日  
 丸善商事(新町) 720266  
 高原石油(長谷) 72598  
 ○9月19日  
 寺下石油(橋之西) 72077  
 上監石油(大曲) 731771  
 ○9月26日  
 阿久根石油(鶴見町) 720318  
 落合石油(上原) 790055

## 社協だより

次の方々から市社会福祉協議会に香典返し等の寄付がありました。ありがとうございます。

※敬称略

坂元義治(瀬之下) 中村健一(弓木野) 湯治男(湯) 神川キミエ(永田下) 徳田徳恵(木佐木野) 坂松イセ(鶴本浜) 陳ノ内ミユキ(陳之尾) 山迫栄(大丸) 冨吉光義(串木野市) 市丸絃子(町) 池田タツエ(町)

◆義援金の受け付け  
 市社会福祉協議会では北海道

## ごめいふくをお祈りします

死亡者(区名)  
 ※敬称略

神川 為義78(永田下) キミエ  
 小園 ソヨ94(町) 榮  
 峯 ヨシ69(黒之浜) 優一  
 徳田 ツ子92(木佐木野) 徳恵  
 久保 松義88(新町) 隆男  
 坂松 喜一65(鶴本浜) イセ  
 市丸 賢一56(町) 絃子  
 神川ハツタ 92(折口東) 宗義  
 中村 モヨ89(尻無上) 大田清富  
 山迫吉右衛門81(黒之上) 栄  
 神ノ田エミ子63(仲仁田) 英 俊

上堀 京69(一町) 藤一  
 松下 トキ90(尻無上) 義 矩  
 上野 義則64(羽田) トミエ  
 宮崎勇次郎86(佐 湯) ミサヲ  
 田村 清人68(柳) チヨ  
 根比 ナミ89(陳之尾) 陳之内ミヤ  
 冨吉 セキ85(新町) 光 義  
 上内田清則69(陳之尾) 康 則  
 寺地東之志85(尻無中) 正 行  
 八木 コメ95(橋之西) 植草ミト  
 十部 トヲ90(桐野上) 七 郎  
 池田 熊吉83(町) タツエ  
 小田 恭子19(新町) のり子  
 松永 カヨ85(牛之浜) 安 弘  
 齋藤 憲吉80(柳) 節 子  
 小原 クメ90(永田上) 清 春

南西沖地震並びに鹿児島県中部集中豪雨に対する義援金を八月三十一日まで受け付けております。

市民の皆様から寄せられた義援金は、日本赤十字社・共同募金会を通じて、被災者の方々に送られます。

※北海道義援金総額

(七月末現在)  
 二十九万三千二百二十八円



## 夏の月夜に美人咲く



下村区の濱之上訓衛さん宅で7月25日夜、月下美人が優雅な花を咲かせました。月下美人はサボテン科の植物で、花は直径15センチ程。開花している時間が短く、この日も計15個の花が、咲き始めてから5時間程でしぼんでしまいました。開き付けた近所の人も、一夜限りの美しさに見とれていました。

## 人口

8月1日現在 ( )内は前月比  
 人口 28,137人 (+13)  
 男 13,073人 (+8)  
 女 15,064人 (+5)  
 世帯数 10,446戸 (-4)  
 出生 20人 死亡 26人  
 転入 70人 転出 51人



**効率的なゴミ収集にご協力を！**  
**— 塵芥収集車新車両を購入 —**

市では「年金積立金増元融資」を受け、老朽化したゴミ収集車に代わり、新車両(4トン車、772万5千円)を導入しました。ゴミ袋の統一後、ゴミの出し方のマナーも向上してきています。今後とも、街の美化及び効率的なゴミ収集にご協力をお願いいたします。



- 3 自動販売機、広告物、商品
- 2 車などを駐車禁止場所に置かない。
- 1 空き缶や空きビン、ゴミなどを道路に捨てない。

**道路は  
みんなの財産です。**

8月1日から31日まで、全国一斉に「道路をまもる月間」が展開されています。

道路を常に広く、きれいに、安全に利用するため、お互いに次のことを守りましょう。

1 空き缶や空きビン、ゴミなどを道路に捨てない。

2 車などを駐車禁止場所に置かない。

**相  
談**

- ▽年金(市役所)  
8月20日(金) 10時～16時  
9月20日(月) \*
- ▽税金(商工会議所)  
8月20日(金) 10時～15時  
9月20日(月) \*
- ▽交通事故(市役所)  
9月9日(木) 9時半～15時半  
10月14日(木) \*

阿久根地区交通安全協会では、特産のイワシをモデルに、市民の皆さんから安全広報モニユメントのデザインと安全標語を募集します。地域安全の高揚と特産品の宣伝効果を高めるため、皆さんのアイデアをお寄せください。

**あなたのアイデアを交通安全へ**  
**— デザインと安全標語を募集 —**

▽募集期間

8月20日(金)～9月20日(月)

▽応募先

阿久根地区交通安全協会、阿久根警察署、駅前派出所及び各駐在所

▽表彰等

採用された作品(デザイン画

1点、安全標語2点)には表彰状と謝礼金を差しあげます。

また、今年12月から阿久根警察署前に「ジャンボイワシ」として安全広報及び事件事故防止運動等に活用させていただきます。

**級・段位をとってみませんか！**  
**— 秋期弓道教室 生徒募集 —**

阿久根市弓道会では、秋期教室を9月から開講します。

本会では広く市民の皆さんに日本古来の武道文化に接してもらおうと今春から、初心者の方を対象に教室を開き、現在10月の昇段審査へ向け特訓中です。

あなたも、日本の武道の心に触れ、級・段位を取ってみませんか。

- ◇期 間 平成5年9月～11月  
毎週水・金曜日
- ◇時 間 夜7時30分～9時30分
- ◇場 所 総合運動公園内弓道場
- ◇募集人員 学生を除く一般男女20名
- ◇申し込み先  
阿久根市弓道会事務局(☎72-1808石澤  
遼)又は社会体育課(☎73-4649)まで。
- ◇締め切り 8月25日(水)
- ※定員になり次第、締め切らせていただきます。



**第3回あくね新鮮  
おさかな祭り**

☆日 時 8月16日(月) 9時  
 ☆場 所 阿久根新港水揚げ場

活魚、鮮魚を始め水産加工品、塩干加工品、農産物など、阿久根市の特産品を多数展示即売します。また、魚のつかみどりやイワシすくい、セリ市などイベントも多数開催。みんなで遊びに来てネ。

## 市職員採用試験の案内

- 1 試験期日 平成5年10月24日(日)
- 2 試験場所 阿久根市役所大会議室(2階)
- 3 採用職種及び採用人員
  - (1) 一般事務職 若干名  
市長部局、議会事務局、各種委員会において一般事務に従事する。
  - (2) 給食調理員 若干名  
学校給食調理業務に従事する。
  - (3) 建築技術職 1名  
建築業務における専門的業務に従事する。
- 4 受験資格
  - (1) 昭和44年4月2日から昭和51年4月1日まで生まれた高等学校卒業(平成6年3月卒業見込の者を含む)程度以上の学力を有する者。
  - (2) 一般事務職、給食調理員については、本人又は父母が平成5年8月12日現在阿久根市に現住所を有する者。
  - (3) 建築技術職については、建築技術の専門課程を修了した者又は、平成5年度中に資格取得見込の者。
- 5 受験申込期間  
平成5年8月12日から平成5年9月24日まで。  
(午前8時30分から午後5時まで)  
ただし、土曜日、日曜日、祝・祭日を除く。
- 6 受験の実施要領及び申込書は、阿久根市役所総務課職員係に準拠してあります。また受験に対する問い合わせも同課にしてください。  
☎0996-73-1211 内線1211  
(担当者 川畑、大田)

## 物価通信講座

### 受講生募集中!

暮らしの安定には、物価の安定は欠かせません。そのためには、消費者自身が経済のしくみや物価の動きを知り、合理的な行動をとることが大切です。県ではだれでも、家庭で簡単に、くらしと物価について学べる通信講座を実施します。

- 平成5年10月、12月  
テキスト(無料)により自宅で学習できます。
- 募集人員 100名
  - 受講料 無料
  - 申し込み方法  
郵便はがきに「物価通信講座 受講希望」と記入し、住所、氏名(ふりがな)、年令、性別、職業、電話番号を明記の上、お申し込みください。
  - 募集期間 9月17日まで
  - 申し込み、問い合わせ先  
〒892 鹿児島市山下町14番50号 鹿児島県県民生活課  
☎0992(2)8111 内線2141又は2148

## 現在、家屋一斉調査実施中!

### —公平課税をめざして—

現在、固定資産税の課税の公平と適正な課税を目的に、市内全ての家屋調査を実施しております。大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

#### ■なぜ調査が必要か

- 1 増改築がなされたにもかかわらず、未登記・未届け・未確認等のため「課税もれ」が考えられます。
- 2 すでに解体してある家屋が未登記・未届け・未確認等のため、家屋台帳に登録されたままになっている場合が予想されます。

#### ■調査の内容は

- |          |                |
|----------|----------------|
| 1 所有者の確認 | 2 所在地番の確認      |
| 3 建築年の確認 | 4 課税もれ・解体もれの確認 |
| 5 床面積の確認 | 6 住宅用地の確認      |

#### ■調査方法は

調査時間の予約は行わず、外観調査をします。不在で質問事項が生じた時は後日、本人に聞き取りをします。

#### ■調査の状況は

- 1 調査済みの地区 折口、騎本
- 2 調査中の地区 多田、赤瀬川
- 3 調査予定地区 錦川内、山下、大川、西目の順  
調査予定地区はあらかじめ区長に放送依頼します。

#### ※お願い

飼い犬は、しっかりとつないでおいってください。  
調査についてのお問い合わせは、市役所総務課 固定資産税係まで。(☎73-1211内線1445)

## 学生募集

海上保安大学校  
海上保安学校

- ▽大学校  
受付期間 9月2日～14日  
一次試験 11月6日・7日  
二次試験 平成6年1月6日
- ▽学校  
受付期間 8月20日～9月2日  
一次試験 10月3日  
二次試験 11月1日・2日

申請書及び詳しいことは、  
十管区海上保安本部人事課(☎0992(2)291)又は串木  
野海上保安部(☎0996(2)292)

## 編集後記

2051まで。  
息子が満一歳を迎え、一人歩きを始めました。成長の早さに驚かされる毎日です。▽七月八日に出水地区広報担当者会を開きました。人的、物理的、さまざまな制約がある中で、より良い広報紙を作るには、どういった工夫が必要か；担当者の悩みも深く、幅広い分野にわたり、意見交換が行われました。目に見えなくとも、少しずつでも良い方向に、変化していけたら……。ただただ、息子の成長がうらやましい限りです。(貴一)